

男性膀胱ろうシミュレータ 女性膀胱ろうシミュレータ

注：モデル表面に印刷物などが直接触れないようにして下さい。
樹脂表面にインクが吸収されて消えなくなります。

※この取扱説明書は女性膀胱ろうシミュレータですが、性器部皮膚以外取扱方法は共通です。

取扱説明書

目次

- ご使用前の前に
 - ご使用前の注意・・・・・・・・・・・・・・・・P. 1
 - セット内容・・・・・・・・・・・・・・・・P. 1
- 準備
 - 1 給水用・排水用チューブの接続・・・・・・・・P. 2-P. 3
 - 2 イルリガートルの接続と水の注入・・・・・・・・P. 3-P. 4
 - 準備完了・・・・・・・・・・・・・・・・P. 4
- 実習
 - 1 実習の手順とご注意・・・・・・・・P. 5
- 後片付け
 - 1 使用した水の排出・・・・・・・・P. 6
 - 2 膀胱部及びチューブ内の水の排出・・・・・・・・P. 7
 - 3 構成部品の取り付け・・・・・・・・P. 8-P. 10
- 消耗品の交換
 - 1 性器部カセットの取り外し・・・・・・・・P. 11
 - 2 弁キャップ・弁の交換・・・・・・・・P. 12
 - 3 尿道口の交換・・・・・・・・P. 13
- 故障かな？と思ったら
 - 修理依頼前の確認・・・・・・・・P. 14
- ご注意・・・・・・・・P. 15



●はじめに

このたびは、「女性膀胱ろうシミュレータ」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品は、カテーテル交換や固定などの手技をトレーニングできるモデルです。
医学・看護教育用の実習教材としてご使用ください。

●特徴

- ・カテーテル交換後の可動性や尿の流出といった、特定行為を行う上で確認すべき事項を踏まえた演習ができます。
- ・ガーゼなどを使用したカテーテル固定の実習が可能です。
- ・膀胱部が透明になっており、カテーテルの位置が確認できます。

⚠ 注意

● 取り扱いにご注意ください

落下や強い衝撃を与えると破損の原因となります。また各製品の脱着の際、無理な負荷がかかりますと破損しますので十分ご注意ください。

● モデルの汚れは中性洗剤又はアルコールで拭き取ってください

汚れが落ちにくい場合はアルコールで拭き、ベビーパウダーを塗布しておいてください。シンナーなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。

● 印刷物をモデル表面におかないでください

モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。樹脂にインクが吸収されて消えなくなります。

● ボールペンやサインペンで書き込まないでください

サインペン、ボールペンなどでモデルに書き込むとインクが吸収されて消えなくなります。

● 高温多湿を避けて保管してください

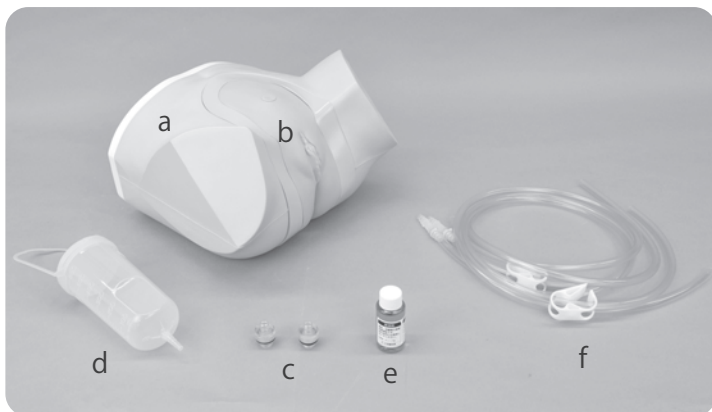
使用後は、高温多湿や直射日光のあたる場所での保管は避けてください。変形や故障の原因となります。

● 表面が変色する場合があります

長期間使用されない場合や経年変化で変色することがありますが、ご使用には差し支えありません。

セット内容と各部の名称

ご使用の前に、構成品が全て揃っているかご確認ください。

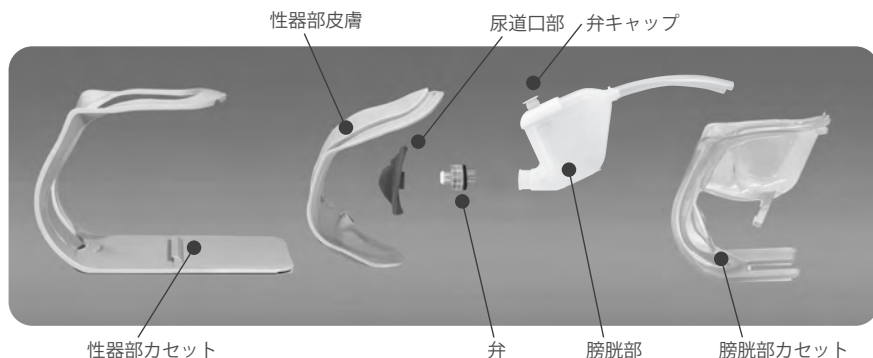


- a. 腰部モデル本体 1台
- b. 性器部 1式
- c. 弁 4点
- (2点は性器部ユニットに取付済、2点は付属品)
- d. イルリガートル 1点
- e. 潤滑剤 (オリーブ油) 1点
- f. チューブ 3本

※ 3本のチューブのうち、導尿用の給水用と排水用チューブ(各1本)には、それぞれチューブコック1点が付属しており、洗腸用排水チューブにチューブコックはついていません。

取扱説明書

性器部ユニット各部名称

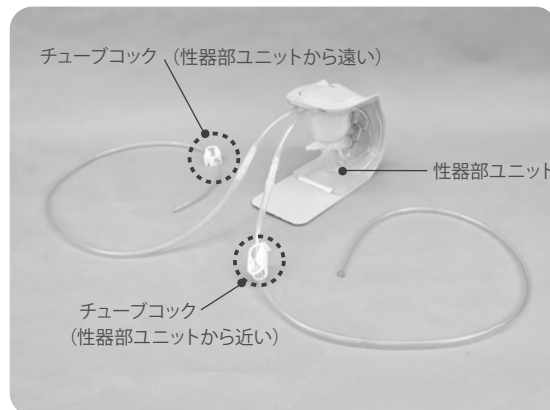


1 給水用・排水用チューブの接続

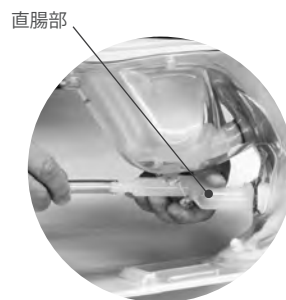
1. 腰部モデル本体から性器部ユニットを取り外します。腰部モデル本体の大腿部を少し外側に開けるようにして隙間を作り、手を差し入れて腰部モデル本体から性器部ユニットを取り外します。



2. 膀胱部ユニットのチューブに排水・給水用チューブ(各1本)を取り付けます。2本のチューブはどちらもチューブコックのついているチューブを選び、チューブコックの位置を交互にします。



3. 浣腸用直腸部に排水チューブ(チューブコックのついていないチューブ)を接続します。



注意 直腸部に排水チューブを接続する時は、直腸部を持って行ってください。

1 給水用・排水用チューブの接続

4. 性器部ユニットに取り付けた3本のチューブをまとめて腰部モデル本体に通して、性器部ユニットをはめ込み腰部本体モデルのセットは完了です。



2 イルリガートルの接続と水の注入

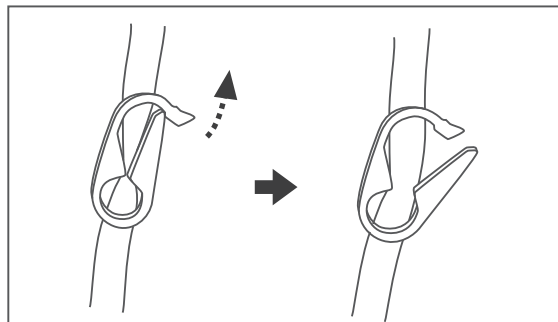
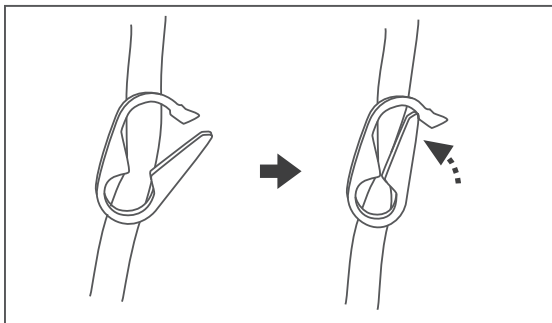
1. 3本のチューブの内、給水用チューブ(チューブコックが性器部から遠い方)をイルリガートルに接続します。

2. 残った2本のチューブを排水用のバケツなどに入れてください。



3. イルリガートルに接続した給水用チューブのチューブコックを閉じてください。

4. もう一方の排水用チューブにあるチューブコックは開いた状態にしてください。



2 イルリガートの接続と水の注入

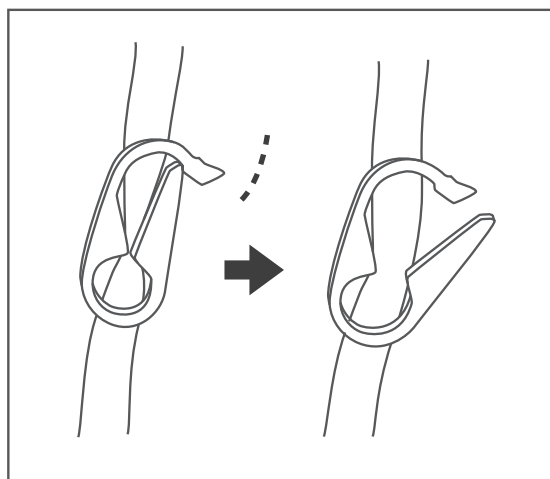
5. 水(模擬尿) 400mlをディスポカップなど適当な容器を使用し、イルリガートに入れて点滴スタンドに吊るします。



6. 給水用チューブのチューブコックを開くと膀胱内に水(模擬尿)が給水されます。



7. 膀胱に給水が完了したら排水用のチューブコックを締め水(模擬尿) 400mlをイルリガートに追加して準備は完了です。



1 実習の手順とご注意

1.ろう孔周辺の消毒

消毒実習は消毒薬の代わりに水をご使用ください。

2.潤滑剤をカテーテルに塗布

トレー等に付属の潤滑剤を少量たらし、カテーテルの先端約5cmを目安に塗布します。必ず付属の潤滑剤をお使いください。

3.カテーテル挿入時のポイント

ろう孔カテーテルを挿入すると水(模擬尿)が排出されま

す。

膀胱留置をする場合は、バルーン内に滅菌精製水を注入

してください。

4.カテーテルの抜去

膀胱留置カテーテルを引き抜く前には、バルーンに入れた滅菌蒸留水をしっかり抜いてください。不十分だと弁が破損する事があります。



注意

.....
 ・使用するカテーテルは、手技の技術指導書等に基づき標準的なサイズを想定しており、14Frを推奨しています。14Frよりも太いカテーテルを使用しますと、弁の消耗が通常より早くなりますのでご注意ください。

・ゼリー状の潤滑剤は内部で乾燥凝固して残留する事があります。また水溶性ゼリーの場合は膀胱内でゼリーの潤滑性が奪われるため、抜去時に弁に負担を掛け(弁の)消耗が早くなりますので使用しないでください。

・カテーテルを挿入すると水(模擬尿)はカテーテルより流出しますが、一度カテーテルを抜いて、次に実習を行う場合はその都度、膀胱内の水を補充します。

給水用チューブのチューブコックを開けた状態でイルリガートルに水を入れ、膀胱から水が排水ホース側にあふれる状態になるまで水を入れてから、実習を行ってください。

・イルリガートル内に水がないと、膀胱内に水があってもカテーテル挿入で水(模擬尿)が排出されません。

※膀胱内の水がすくなく、カテーテルを挿入しても水(模擬尿)は出ません。

※このシミュレータでは、膀胱ろう以外に通常の導尿・浣腸実習を行うこともできます。(付属の潤滑剤を十分に塗布してください。) 詳細は「MW52女性導尿・浣腸シミュレータII」、「MW2A男性導尿・浣腸シミュレータ」の取扱説明書をご参照ください。



導尿実習



側臥位による浣腸実習

1 使用した水の排出

※実習後は必ず水を排出し乾燥させてください。（水漏れ、カビ、弁の破損の原因になります）

1. 給水用チューブにあるチューブコックを閉じてください。イルリガートルと排水用チューブに水が残っている場合は廃棄してください。イルリガートルから給水用チューブを取り外してください。



2. 腰部モデル本体から性器部ユニットを取り外します。
腰部モデル本体の大腿部を外側に開けるようにして隙間を作り、手を差し入れて腰部モデル本体から性器部ユニットを取り外します。



3. 浣腸用直腸部を取り外します。（浣腸用直腸部が取り付けられている場合）
クリップをずらし、膀胱部下部のフックから浣腸用直腸部及び排水チューブを取り外します。
浣腸実習を行った場合は、それぞれ洗浄した後、十分に乾燥させてください。



注意

チューブのチューブコックは、必ず開いた状態にして保管してください。



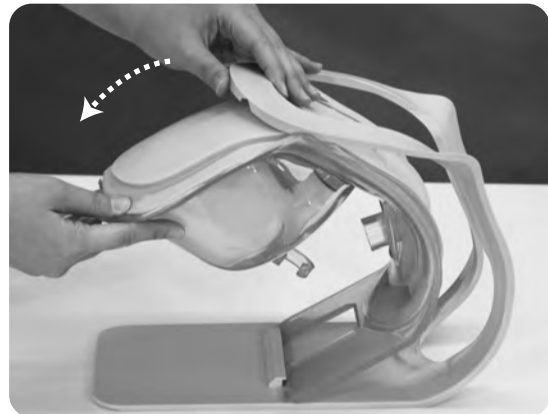
2 膀胱部及びチューブ内の水の排出

1. 性器部ユニットの構成部品を取り外します。

(ア) 性器部ユニットは性器部カセットと膀胱部カセットがツメ形状の接合部品で固定されていますので、取り外す時は性器部カセットを指で持ち上げて接合部分をはずします。

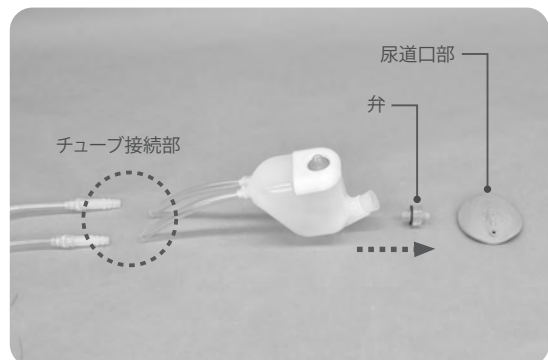
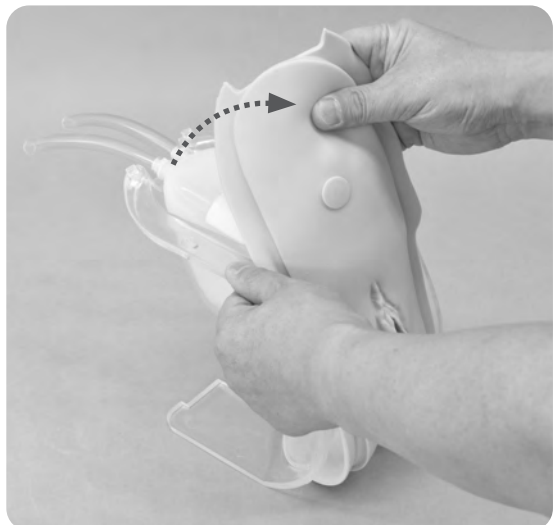


(イ) 次に性器部カセットの端を持ち上げ隙間をつくり、性器部皮膚ごと膀胱部カセットを持ち、手前に引くようにして性器部カセットから取り外します。



(ウ) 膀胱部カセットより性器部皮膚と弁キャップを取り外します。

2. 膀胱部を膀胱部カセットより取り出し、2本のチューブ及び尿道口部の弁を取り外します。



.....
 ・水がこぼれてもいいように洗面台などで行ってください。又膀胱内に水(模擬尿)が残らないようにしてください。

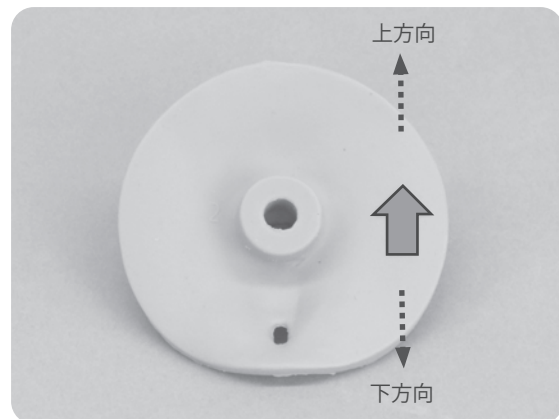
3 水分の拭き取りと構成部品の取り付け

1. 弁及び弁キャップ、尿道口部の潤滑剤と水分を拭き取り装着します。

(ア) ろう孔接続部分や弁キャップ、尿道口部に付着した潤滑剤を中性洗剤などで洗い流し、乾いた布等で水分を拭きとってください。



(イ) 尿道口部を取り付け膀胱部カセットに取り付けます。



注意

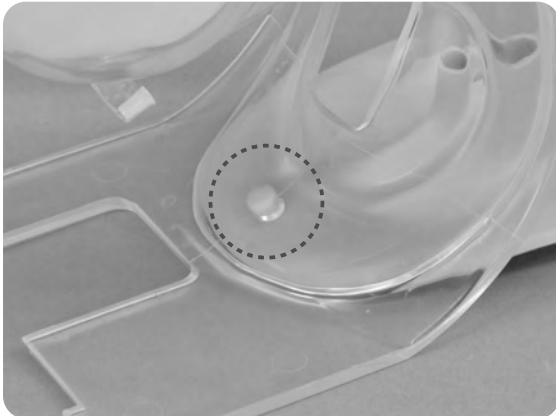
尿道口部取り付けの際は、上下の向きに注意してください。

※尿道口部の裏側に→のマークがあります。

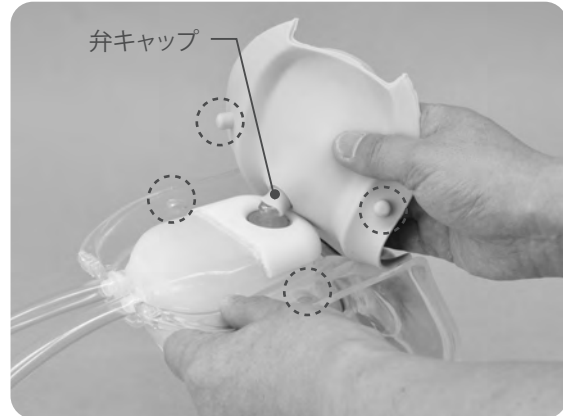
3 水分の拭き取りと構成部品の取り付け

2. 膀胱部に皮膚をセットします。

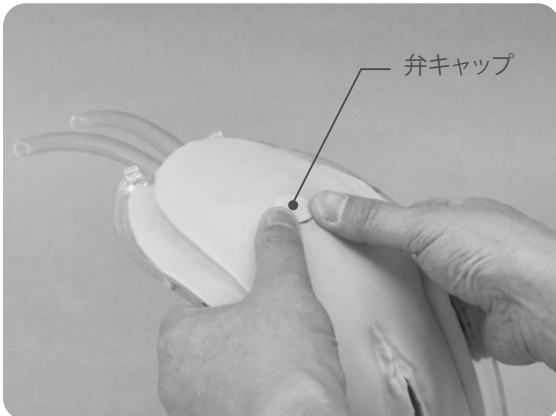
(ア) 膀胱部カセット下部の穴に性器部皮膚下側の凸部を差し込みます。



(イ) 膀胱部カセットに沿って弁キャップをセットした性器部皮膚を被せ、膀胱上部2か所の穴に性器部皮膚上部2か所の凸部をはめ込みます。



(ウ) 弁キャップの平らな面をへこませないように軽く押さえます。

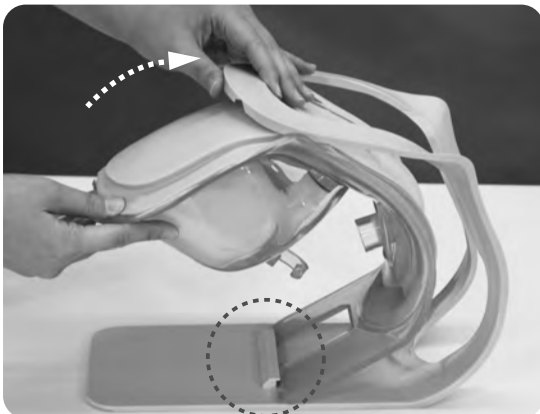


注意

- ・弁キャップがへこんだ場合は、手前側に少し引き抜いてください。
- ・弁キャップのカット部分を少し開いて、合わせ目を調整します。

3. 膀胱部カセットを性器部カセットに取り付けます。

(ア) 性器部カセット下部のツメに膀胱部カセットをひっかけ、前方に押し込みます。



(イ) 性器部皮膚の上部を性器部カセットにはめ込むときは、両手人差し指で中側に押し組みます。



3 水分の拭き取りと構成部品の取り付け

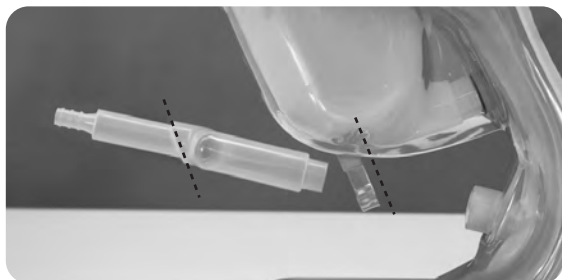
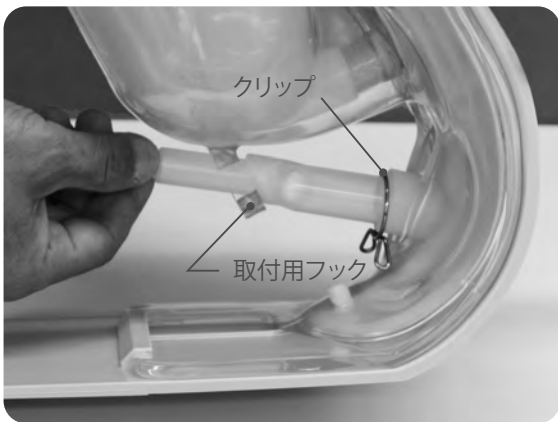
(ウ) 皮膚がセットできたら、性器部カセットのエッジを前方に押すようにするとカセット同士が固定されます。

※ (ウ) の操作でうまく固定されない場合は、裏側からツメの部分を指で押さえ、もう一方の手で性器部カセットのエッジを手前に引き込むようにすると、ツメがはまりカセット同士が固定されます。



4. 浣腸部の取り付け。

(ア) 浣腸用直腸部にクリップを通して性器部皮膚に差し込み、膀胱部カセット下部にある固定用フックに引っかけて、クリップで固定します。



注意 直腸部クランク部分の角度と膀胱部カセット下部の取り付け用フックの角度が合う位置で取り付けてください。

(イ) 性器部ユニットを腰部モデルに取り付けて完了です。



1 性器部カセットの取り外し

1. 腰部モデル本体から性器部カセットを取り外します。

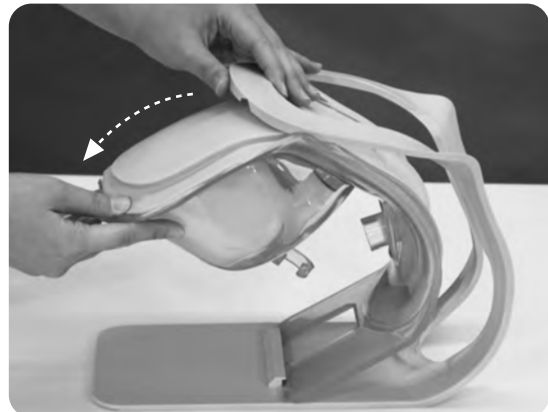
(ア) 腰部モデル本体の大腿部を少し外側に開けるようにして隙間をつくり、手を差し入れて腰部モデル本体から性器部ユニットを取り外します。



(イ) 性器部ユニットは性器部カセットと膀胱部カセットがツメ形状の接合部品で固定されていますので、取り外す時は性器部カセットを指で持ち上げて接合部分をはずします。



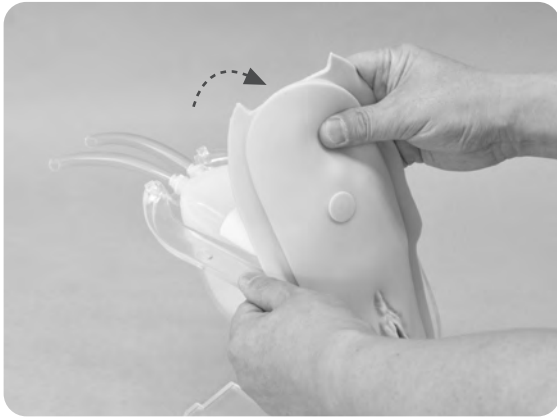
(ウ) 性器部カセットの給排水チューブ及び直腸部を取り外し、性器部カセットの端を持ち上げ隙間をつくり、性器部皮膚ごと膀胱部カセットを持ち、手前に引くようにして性器部カセットから取り外します。



2 弁キャップ・弁の交換

1. 弁キャップの交換。

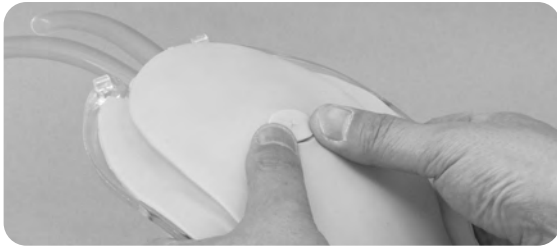
(ア) 性器部皮膚と弁キャップを手前に持ち上げると膀胱部カセットから取り外すことができます。



(イ) 弁を交換したら、膀胱部カセットに沿って性器部皮膚を被せ、膀胱部カセット上部2か所の穴に性器部皮膚上部2か所の凸部をはめ込みます。



(ウ) 性器部皮膚の表面になじむよう軽く押さえます。

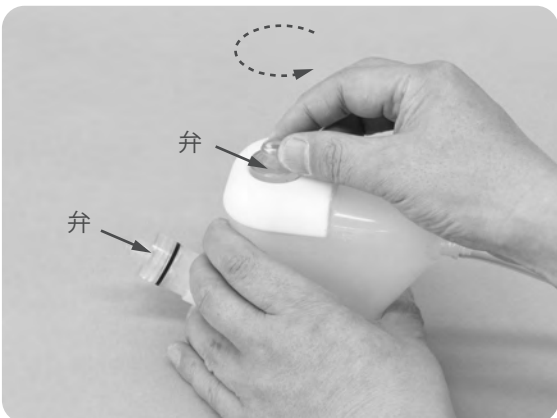


注意

- ・弁キャップがへこんだ場合は、手前側に少し引き抜いてください。
- ・弁キャップのカット部分を少し開いて、合わせ目を調整します。

2. 弁の交換。

2か所の導尿用弁は、反時計回りに回すと取り外すことができるので、新しい弁に交換します。



3. 性器部カセットに取り付け、腰部モデル本体へ戻します。

取り付け方法はP9-P10(保管のための構成部品の取り付け)を参考にセットしてください。



注意

- ・新しい弁に交換される場合は、黒いパッキンが弁側のネジ部に差し込まれていることを確認してしっかりと取り付けてください。
- 黒いパッキンが装着されていないと水漏れの原因になります。

3 尿道口の交換

1. 尿道口の交換。

尿道口は手前に引き抜くと外すことができます。新しい尿道口に交換したら、膀胱部カセットを性器部カセットに戻し、性器部皮膚を取り付けます。



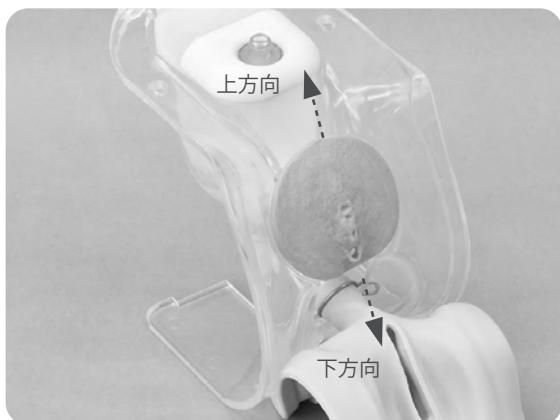
2. 腰部モデル本体へ取り付けます。

P 9～P 10(保管のための構成部品の取り付け)を参考にセットしてください。



注意

.....
・尿道口部を取り付ける際は、上下方向に注意してください。



ご使用中にトラブルが発生した場合は、下の表にしたがって確認して下さい。それでも解決しない場合は、お買い上げの販売店もしくは(株)京都科学 (TEL075-605-2510又は03-3817-8071)までご連絡ください。

膀胱ろう・導尿

症 状	原 因	対策・対処
カテーテルを挿入しても水が出てこない。	膀胱内の水が少なくなっている。	水を膀胱とイルリガートルに注入し水を溜めてください。
	給水・排水用チューブの両方のチューブコックが閉じている。	給水用チューブコックを開いてください。
	チューブ内に空気だまりができています。	給水チューブをモデルの上まで(膀胱の高さまで)持ち上げてください。
水が漏れる。	弁が消耗している。	新しい弁と交換してください。
	弁と膀胱部の接続が不十分。	弁と膀胱部が確実に接続できているか確認し、セットし直してください。
弁がすぐに消耗し使えなくなる。	指定外の潤滑剤を使っている。	指定した潤滑剤を使ってください。
	推奨サイズより太いカテーテルを使っている。	推奨サイズのカテーテルをご使用ください。推奨サイズは14Frです。

浣腸

症 状	原 因	対策・対処
グリセリン浣腸液のチューブが7cm以上挿入できる。	性器部ユニットと浣腸用直腸部との接続が不十分。	性器部ユニットと浣腸用直腸部が確実に接続されているか確認し、セットし直してください。
水が漏れる。		直腸接続部を固定するクリップが正しい位置にはまっているか確認してください。

ご注意

直腸固定用のクリップは、 男女でサイズが異なります

男性膀胱ろうシミュレータの直腸固定用クリップは、女性膀胱ろうシミュレータ用よりもサイズが大きくなっていますので共用できません。
モデルの不具合、変形の原因になりますので、必ず付属のクリップをお使いください。



**注意**

モデル表面に印刷物などが直接触れないようにしてください。
樹脂表面にインクが吸収されて見えなくなります。

消耗品

コード番号	部品名
11381-300	導尿用交換弁（男女共通） 6個組
11433-020	尿道口部Ⅲ（女性用） 2個組
11441-010	性器部皮膚（女性膀胱ろう用）
11381-800	潤滑剤（男女共通） 1点

コード番号	部品名
11381-510	尿道口部Ⅱ（男性用） 2個組
11440-010	性器部皮膚Ⅱ（男性膀胱ろう用）
11441-020	弁キャップ 2個組



11381-300
導尿用交換弁（男女共通） 6個組



11433-020
尿道口部Ⅲ（女性用） 2個組



11441-010
性器部皮膚（女性膀胱ろう用）



11381-800
潤滑剤（男女共通） 1点



11381-510
尿道口部Ⅱ（男性用） 2個組



11440-010
性器部皮膚Ⅱ（男性膀胱ろう用）



11441-020
弁キャップ 2個組

・ご不明な点は、お買い上げの販売店、もしくは下記（株）京都科学まで御連絡ください。



株式会社 **京都科学**

URL ● <http://www.kyotokagaku.com>

e-mail ● rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

■本社・工場

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町15番地
TEL:075-605-2510 (直通)
FAX:075-605-2519

■東京支店

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号
NREG本郷三丁目ビル2階
TEL:03-3817-8071 (直通)
FAX:03-3817-8075